



ハートニュース

なら犯罪被害者支援センターは犯罪被害に遭われた方々をサポートしています



大和郡山市 提供

2020 春
vol.29

CONTENTS

● 副理事長 挨拶	2
● 奈良県警察本部長 ご挨拶	3
● 令和2年度新役員等	3
● 犯罪被害者等支援条例の制定状況	4
● 相談・支援活動報告	5
● しえんちゃん & センタくん	6
● 令和元年度県民のつどい	6
● ご協力ありがとうございます	7
● INFORMATION	8

なら犯罪被害者支援センター相談電話

月曜日～金曜日 10:00～16:00
TEL.0742-24-0783 (ゼロナヤミ)

中南和相談コーナー相談電話

月曜日・火曜日 10:00～16:00
TEL.0744-23-0783 (ゼロナヤミ)

性暴力被害専用電話

月曜日～金曜日 10:00～16:00
TEL.090-1075-6312

ご挨拶

副理事長 菊池 武之祐



副理事長の菊池武之祐です。

平素は、当センターの運営にご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

先ずは、パンデミックとなった新型コロナウイルスの犠牲者のご冥福を祈るとともに、現在も入院されている方々に心よりお見舞い申し上げます。

また、このウイルスと懸命に闘っていただいている医療従事者をはじめ多くの方々に、心より感謝申し上げます。

さて、昨年12月18日「犯罪被害者支援奈良県民のつどい」を開催し、特別講演として、当時16歳のご長男とその友人を、無残にも飲酒運転の車に轢き殺された、山本美也子様にご講演いただきました。

山本様は事故の後、高校などで自身の体験をお話しされ、飲酒運転を許さない社会作りのための活動に取り組まれています。また『NPO法人はあ～とスペース』を立ち上げて飲酒運転を撲滅する運動を行つておられます。

自動車の仕事に携わる私が、犯罪被害者支援に関わるようになつたのも、奈良県の交通事故被害者を皆無にするためでした。

自動車は現在社会において、生活の一部となっており、今回のコロナウイルス緊急事態宣言の中、3密（密閉、密集、密接）を避けて移動できる自家用車が改めて見直されました。また昨今の自動車の安全装置は、日進月歩で進化しており、今後確実に交通事故は減少するでしょう。

一方で、車の安全性がどれほど向上しても、法令順守と思いやりある社会を育てなければ、交通事故は無くなりません。

私ども奈良トヨペットグループでは、企業の存在目的を「地域の交通事故ゼロ」として、お子様から高齢者まで、ドライバーと歩行者双方の安全啓発活動を推進しております。

犯罪被害者は当事者だけの問題ではなく、社会全体で支援するべきものです。

終わりになりましたが、様々な犯罪被害に対して、家族や周りの人たちと共に自分事として真剣に向き合い、皆様と共に住み良い街づくりを進めてまいりましょう。



奈良トヨペット推進中の
「横断歩行者を優先する運動」ステッカー



役員以外の正会員

赤崎正佳	柏本隆博	谷川義明	橋本智子	三木潤子
有山雄基	川崎次男	筑間美江	平岡克忠	矢尾敬子
池田勝紀	清岡恵美子	坪井貞美	本田文一	吉村豊
泉谷智恵子	小泉和男	豊田園子	増井嘉勝	若原万紗子
上田トクエ	櫻井笑子	西秀文	松井正夫	
大塩順子	島本太香子	西川ひろこ	松谷博	
岡澤伸彦	高橋康	西田克巳	松本真理子	(五十音順)

ご挨拶

奈良県警察本部長 大橋 一夫



本年2月17日に奈良県警察本部長に着任いたしました大橋でございます。

なら犯罪被害者支援センターの皆様には、犯罪や事故などの被害に遭われた方やそのご家族が抱える悩みや心のケアを支援するため、相談活動や直接支援活動をはじめとした様々な活動にご尽力をいただいていることに、心より敬意と感謝を申し上げます。

奈良県警察は「日本一安全で安心して暮らせる奈良の実現」に向け、全力で各種警察活動に取り組んでいけるところですが、この実現には「県民の信頼に応える警察であること」が重要であり、被害直後の被害者やそのご家族に親身に寄り添い、事実のみならず、その思いや悩みを聞くことが必要と考えております。

警察では、犯罪や事故による直接的な被害のみならず、精神的被害や経済的負担の軽減を図るため、様々な支援に取り組んでいるところではありますが、犯罪被害者等の全てのニーズには行き届かないのが実情であります。

被害直後から、犯罪被害者等の多様なニーズに柔軟に対応するとともに、平穏な生活を営むことができるまでの間、途切れのない支援を継続するためには、貴センターのように、被害者に寄り添った、きめ細かな活動ができる民間団体の存在が必要不可欠であります。

奈良県では、平成28年4月に制定された県条例をはじめ、本年4月現在、県内約92%の市町村で「犯罪被害者等支援条例」が制定されるなど、犯罪被害者支援に向けた気運の高まりを感じているところであります。今後とも、県や市町村等の関係機関はもとより、貴センターとの連携をより一層強化してまいりたいと考えておりますので、ご協力をよろしくお願ひいたします。

最後になりましたが、なら犯罪被害者支援センターの益々のご活躍、ご発展を祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。

令和2年度（公社）なら犯罪被害者支援センター役員等（敬称略・順不同）

役名	氏名	所属団体・役職
理事長	森本 俊一	三和澱粉工業株式会社代表取締役会長
副理事長	島本 郁子	産婦人科医 奈良県立医科大学臨床教授
	菊池 武之祐	奈良トヨペット株式会社代表取締役社長
	植野 康夫	株式会社南都銀行取締役会長
専務理事	福井 学	元奈良県警察本部刑事部長
理事	森田 清司	社会福祉法人奈良社会福祉院顧問 前当支援センター専務理事
	宮代 トシ子	元奈良県中央こども家庭相談センター女性相談員
	花内 益次	元奈良県警察本部交通部長
	千原 雅代	公認心理師 臨床心理士 天理大学大学院臨床人間学研究科教授
	北條 正崇	弁護士 奈良弁護士会犯罪被害者支援委員会委員長 なら被害者支援ネットワーク代表
	柳谷 勝美	大和信用金庫監査役 元奈良経済同友会代表幹事
	川真田 リエ	弁護士 奈良弁護士会犯罪被害者支援委員会副委員長
	中谷 博幸	奈良いのちの電話協会常務理事兼事務局長
	吉田 裕	株式会社大和農園ホールディングス代表取締役会長
	中出 篤伸	奈良県農業協同組合経営管理委員会会长
	稻本 喜典	奈良地方裁判所労働審判員 前当支援センター事務局長 元株式会社南都銀行
	松谷 幸和	奈良県信用保証協会会长
	大久保 純一郎	公認心理師 臨床心理士 帝塚山大学名誉教授 なら被害者支援ネットワーク副代表
相談役	西口 廣宗	元南都銀行頭取 前当支援センター理事長
監事	堀川 英幸	元奈良県警察本部生活安全部長
	亀井 紀子	税理士
顧問	平井 紀夫	全国被害者支援ネットワーク理事長
	吉田 晴行	奈良県文化・教育・くらし創造部長
	雨宮 敏雄	奈良県警察本部警務部長
	深村 浩	奈良市市民部長
参与	水谷 勝則	奈良県文化・教育・くらし創造部人権施策課長
	大倉 史郎	奈良県警察本部警務部参事官
	村上 一雄	奈良県警察本部警務部県民サービス課長
	角谷 智子	奈良県警察本部警務部犯罪被害者支援室室長補佐

犯罪被害者等支援条例の制定状況

本年4月1日、15市町村で犯罪被害者等支援条例が施行され、これにより、奈良県のほか、39市町村中36市町村で同条例が制定されました。その中から桜井市、広陵町、大淀町の各市町長様にコメントをお願いしましたので、ご紹介いたします。

桜井市犯罪被害者等支援条例の制定について

桜井市長 松井 正剛

公益社団法人なら犯罪被害者支援センターの皆様には、日頃より犯罪被害者支援活動にご尽力いただきしておりますことに深く敬意を表します。

さて、桜井市では、令和2年4月1日に「桜井市犯罪被害者等支援条例」を施行いたしました。また、桜井警察署及び公益社団法人なら犯罪被害者支援センターと「犯罪被害者等支援の連携協力に関する協定書」の締結を同年4月24日に締結しました。

犯罪被害に遭われた方々は、犯罪そのものから受けた生命、身体、財産上の直接的な被害だけでなく、精神的ショックによる心身の不調や様々な経済的負担、周囲の無理解による配慮のない言動に傷つき、苦しめられています。被害に遭われた方々が1日も早く平穀な日常生活を取り戻すことができるため、安全で安心して暮らすことのできる桜井市の実現を目指し、「日本一住みたい・誇れるまち桜井」となるよう取り組んでまいります。そのためには、市民一人ひとりの生活と人権が守られ、その方々の立場に立った適切できめ細やかな支援の提供を、相互に連携協力し犯罪被害者等の権利利益の保護を図ってまいります。

結びになりましたが、今後もより一層関係各機関との連携を密にし、桜井市としても支援体制の強化に努めていくことを決意してご挨拶とさせていただきます。



広陵町犯罪被害者等支援条例の制定

広陵町長 山村 吉由

公益社団法人なら犯罪被害者支援センターの皆様には、平素より犯罪被害者支援にご尽力を頂いておりますことに深く敬意を表します。

さて、広陵町では、令和2年4月に「広陵町犯罪被害者等支援条例」を施行いたしました。同年3月31日には、香芝警察署及び公益社団法人なら犯罪被害者支援センターと「犯罪被害者等支援の連携協力に関する協定書」の締結を行い、同年4月1日から連携協力の実施が始まっています。

犯罪被害者等から相談があったとき、連携して支援を推進することにより、犯罪被害者等が当該犯罪等による副次的な被害及び更なる犯罪等による被害を受けないよう配慮するとともに、適切な支援をおこなってまいります。

本町では、「みなさんと共にいい町づくり」を進めておりますが、「安全な町」の一環として、防犯カメラ設置推進、こども110番、防犯パトロールボランティア支援等、犯罪被害に遭わないまちづくりに向けて様々な活動をしています。

今後も、この条例の施行を契機として、支援体制を整え、犯罪被害者等がその受けた被害を回復、または軽減し、再び平穀な生活を営むことができるよう支援するための施策の取り組みに全力を尽くしてまいります。

今後とも皆様のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



大淀町犯罪被害者等支援条例の制定について

大淀町長 岡下 守正

公益社団法人なら犯罪被害者支援センターの皆様には、日頃より犯罪被害者支援活動にご尽力をいただいておりますことに深く敬意を表します。

さて、現在社会において日常生活を送る中で誰しもある日突然犯罪の被害に巻き込まれる可能性があります。犯罪等により被害を受けた方及びそのご家族やご遺族は、生命、身体、財産上の直接的な被害に加えて、心身の不調や周囲の風評等の配慮に欠けた言動等による間接的な被害にも苦しめられております。このようにして、被害に遭われた方々が一日でも早く平穀な日常生活を取り戻すことができるようになるため、きめ細やかな支援を行なっていくことが重要となってきております。

こうした情勢を背景に、大淀町では犯罪被害者等の被害の早期回復及び軽減を図るとともに、適切な支援を行なうことができる体制づくりを構築していくため、令和2年4月1日に「大淀町犯罪被害者等支援条例」を施行いたしました。今後も本条例の施行を契機として、犯罪被害者等が再び平穀な日常生活を営むことができるようになるまで、寄り添った途切れることのない支援等を行ない、また、住民のみなさんが安全で安心に暮らすことのできる地域社会の実現を目指してまいります。

最後になりましたが、本条例の施行に伴い、貴支援センター及び吉野警察署と「犯罪被害者等支援の連携協力に関する協定書」を同年6月1日に締結し、支援連携体制をより強化することができますことに改めて御礼申し上げます。

今後とも皆様のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



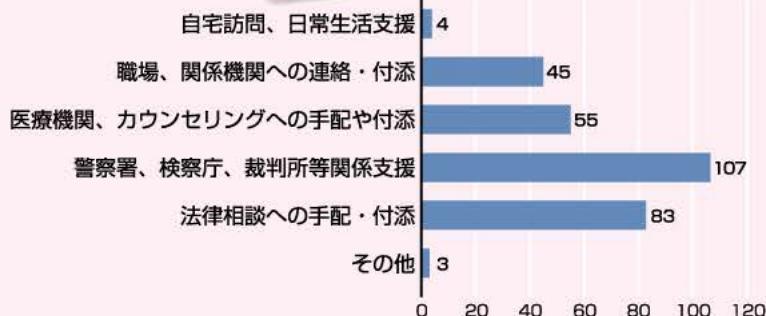
令和元年度 相談活動・支援活動の概況

令和元年度の相談・支援の総取扱件数は932件で、前年度に比べ151件（19.3%）増加しました。特に、電話相談が182件・直接支援が51件増加しています。

相談・支援活動の件数

電話相談	529
面接相談	51
直接支援	297
専門相談	55
計	932

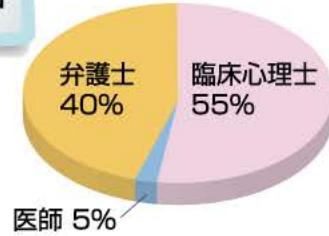
直接支援の内容



被害の内容



専門相談の内容



令和元年度 下半期の主な活動



相談員のスキルアップ研修



街頭啓發活動



養成講座



支援を支える各種活動

街頭での広報啓發活動

令和元年10月から令和2年3月までの間、三郷町内、ならファミリー等5カ所において警察や市町村と連携のうえ広報啓發活動を実施し、県民4,300名にセンターのリーフレット等を配布するなどして、個別に被害者支援について啓發しました。

啓發活動

地域の被害者支援ネットワーク、市町村職員研修、地域の人権学習会等にセンターから講師を派遣し、参加者延べ536名の皆さんに犯罪被害者等の置かれた現状や途切れない支援等について学習いただきました。



講演活動

しえんちゃん& セントくん

ありがとうございました



相談電話システム等の寄贈 大和信用金庫と山本商事グループ

大和信用金庫様では、山本商事（株）様が発行された寄付型私募債を引き受けられ、その手数料の一部を当センターに物品寄贈（相談電話受付システム）いただきました。これまで電話相談は、家庭用の電話システムで行っていましたが、寄贈を受けたシステムにより回線が充実するなど、よりよい環境で電話相談を受けることができるようになりました。また、山本商事グループの奈良電力（株）様が社会貢献事業を目的に創設されている「ならでん基金」からご寄付いただきました。



奈良社会福祉院による募金活動

社会福祉法人奈良社会福祉院様では、同院が開催される各種催しにおいて、当センターへの募金活動を行っていただきました。

犯罪被害者支援奈良県民のつどい



令和元年12月18日（水）、なら100年会館において犯罪被害者支援奈良県民のつどいを、県民約350名が参加して開催しました。松本真理子マリンバミニコンサート、県警音楽隊の演奏のほか、特別講演の講師にはNPO法人はあとスペース理事長山本美也子氏にお願いし、「思いやりで社会を変える～飲酒運転撲滅への願い～」と題してご講演いただきました。山本様は、2011年2月、当時16歳のご長男とその友人を飲酒運転の事故で奪われた体験から、「飲酒運転撲滅活動」に取り組んでおられます。

突然、飲酒運転者に大切な子供を殺されたご家族の苦悩。その後の飲酒運転撲滅への取り組みなど、貴重なお話をお聞きすることができました。NPO法人はあとスペースでは、「STOP！飲酒運転～あなたのモラルで、助かる『命』があります」運動を展開されています。飲酒運転は重大な犯罪であることを訴えていきたいと考えます。

支援員の声

美也子さんは子供を失った親の気持ちを「なんで（事故にあったのが）なかったんだろう」「何を見ても悲しい、こんなに人間て悲しいんだ」と私たちは、もう明日が普通に来ることはない」と当時を振り返って語られ、飲酒事故は被害者の悲しさと痛みだけでなく、加害者とその家族も大きな十字架を背負うことになりますと結ばれました。

講演で美也子さんの悲しみに触れ、私は被害を受けた方がいつもの日常を取り戻してもらえるように、気持ちに寄り添った支援を心がけたいと強くおもいました。

（M・S）

※犯罪被害者支援奈良県民のつどいでは、日頃犯罪被害者支援活動に功労のあった個人、団体に感謝状を贈呈しました。受賞された方は次のとおりです。

● 奈良県警察本部長及びなら犯罪被害者支援センター理事長の連名表彰（個人）

千原 雅代 様（臨床心理士）
北條 正崇 様（弁護士）

● なら犯罪被害者支援センター理事長表彰（団体）

（株）南都銀行、三和澱粉工業（株）、奈良オーブンプロゴルフ会、
奈良トヨペット（株）、（株）大和農園ホールディングス、
社会福祉法人奈良社会福祉院、奈良中央信用金庫、大和信用金庫、
奈良県遊技業協同組合、生駒警察署犯罪被害者支援連絡協議会



ご協力ありがとうございます

敬称略・順不同・平成31年4月1日～令和2年3月31日

犯罪被害者等支援条例に基づき財政支援いただいている市町村

奈良市 大和郡山市 天理市 檜原市 桜井市 五條市 生駒市 香芝市 宇陀市 山添村 平群町 三郷町 斑鳩町 安堵町 川西町 三宅町 田原本町 曽爾村 御杖村 高取町 明日香村 上牧町 王寺町 広陵町 河合町 吉野町 大淀町 下市町 黒滝村 天川村 野迫川村 十津川村 下北山村 上北山村 川上村 東吉野村

(※奈良県の統計表の順に掲載)

賛助会員（法人・団体）

あ行	さ行	な行	は行
あいおいニッセイ同和損害保険(株)	阪口工業(株)	(株)中尾組	花松印刷(株)
(株)アイワ	酒本産業(株)	(株)ナカガワ	(株)ハヤシ・ニット
(社福)青葉仁会	佐藤物産(株)	なかよしの掃除に学ぶ会	東吉野村まちづくりNPO
アスカ美装(株)	佐藤薬品工業(株)	奈交サービス(株)	(株)疋田建設
(株)アスマ	三和運輸(株)	奈交自動車整備(株)	ピッグサム(株)
安全ロックシステム	三和住宅(株)	奈良豊澤酒造(株)	(株)飛天
生駒交通(株)	三和商事(株)	奈良近鉄タクシー(株)	(株)平井眞美館
生駒商工会議所	三和澱粉工業(株)	(一社)奈良県医師会	福井水道工業(株)
(株)いせや	GMB(株)	奈良県花き植木農業協同組合	(株)福本設計
(株)イムラ封筒	(株)シードコンサルタント	(一社)奈良県銀行協会	福和商事(株)
岩本洋二税理士事務所	(株)JITSUGYO	(一社)奈良県経済俱楽部	(株)フューチャーコーポレーション
宇陀地区保護司会	(有)スギムラ不動産	奈良県警友会連合会	農事組合法人ふるさと明日香
ウラベ商事(株)	(株)セイコー社	奈良県建築労働組合	(社医)平成記念病院
(株)NKKセキュリティ	(学)聖心学園	(一財)奈良県交通安全協会	ビューティーサロン ホープ
尾浦自動車(株)	(一社)生命保険協会 奈良県協会	奈良県産婦人科医会	(株)ホンダ商会
(医)慈生会 岡村産婦人科	全国共済農業協同組合連合会奈良県本部	奈良県自動車整備工業協同組合	
	損害保険ジャパン(株)	奈良県自動車販売店協会	
		奈良県信用金庫協会	
		奈良県信用保証協会	
か行		奈良県中小企業団体中央会	
(株)柿の葉すし本舗 たなか		(公社)奈良県トラック協会	
(株)鍛治工務店		奈良県農業協同組合中央会	
香芝市商工会		奈良県農業協同組合	
樋原オークホテル		奈良県遊技業協同組合	
樋原觀光ホテル		奈良県臨床心理士会	
樋原商工会議所		奈良交通(株)	
樋原神宮		(有)奈良コンタクトレンズセンター	
樋原タクシー(株)		(株)奈良自動車学校	
春日大社		(社福)奈良社会福祉院	
(株)春日ホテル		奈良商工会議所	
葛城木材産業(株)		国際ゾンタ 奈良ゾンタクラブ	
かねまつ建設(株)		奈良ダイハツ(株)	
上武建設(株)		奈良中央信用金庫	
河村織維(株)		奈良電力(株)	
(宗)元興寺		(株)奈良トヨタサービスセンター	
共同精版印刷(株)		奈良トヨタ自動車(株)	
近鉄グループホールディングス(株)		奈良トヨペット(株)	
整体＆ビューティーGRACES		(株)奈良保健衛生社	
(医)果恵会 恵王病院		(株)奈良ホテル	
(社医)大和清寿会 (医)健和会		(株)奈良マツダ	
(株)コアズ 奈良支社		(株)南都銀行	
(株)公益社		西垣林業(株)	
広陵化学工業(株)		西川板金	
広陵町商工会		(社医)松本快生会 西奈良中央病院	
幸脇石材店		(株)ニシベケミカル	
こうわき動物病院		ホテル日航奈良	
(医)青心会 郡山青藍病院		ネットトヨタ奈良(株)	
五條地方明るいまちづくり対策協議会		(株)ノア技術コンサルタント	
(株)駒井製作所			
小山(株)			

た行	ま行
(株)大紀	(株)まさご電機
大協(株)	(株)楓谷
大光宣伝(株)	(株)楓谷設計
大興ホールディングス(株)	(株)榎本レック
ダイドードリンコ(株)	松田電気工業(株)
ダイヤ製薬(株)	松陸運輸(株)
(株)たいよう共済 奈良支店	(株)丸國林業
大和ガス(株)	(株)萬勝堂
高市製薬(株)	三井住友海上火災保険(株)
(株)タカキタ	(株)ミヤタケ
(株)高木包装	(株)明新社
田村薬品工業(株)	(株)森下組
竹茗堂左文	森高建設(株)
中央総合警備(株)	
千代酒造(株)	
つけもと(株)	
(有)つる由	
(学)帝塚山学園	
(株)寺田ポンプ製作所	
(宗)天理教	
東京海上日動火災保険(株)奈良支店	
東洋精密工業(株)	
トヨタL&F奈良(株)	
トヨタカローラ奈良(株)	
(株)トヨタレンタリース奈良	

や行	ら・わ行
(株)山崎屋	(株)リフレ館
ヤマト一商事(株)	和興産業(株)
大和信用金庫	
大和高田商工会議所	
大和高田ロータリークラブ	
(株)大和農園ホールディングス	
山本商事(株)	
(株)有宏社	
横田物産本店	

ご寄付

(法 人)

奈良オープンゴルフ選手権大会
奈良県遊技業協同組合
一般財団法人奈良人権部落解放研究所
(株)大和農園ホールディングス
宝山寺福祉事業団花まつり実行委員会

(個 人)

奈良電力(株)ならでん基金
三和澱粉工業(株)
さくらの会
奈良トヨペット(株)
大和信用金庫

上田 裕巳 黒川雅代子 白川 明子 東元 伸光
内山 益榮 近藤 孝夫 高橋 康 福井 学
大岡 由佳 佐竹 俊雄 池井 和郎 宮代トシ子

お願ひ

当支援センターに会費（平成31年4月1日～令和2年3月31日）を納入して頂いた方々を掲載いたしておりますが、名簿に記入漏れ・誤字・脱字等の不備がございましたらご容赦ください。その節には事務局までご連絡ください。
尚、匿名ご希望の方は事務局までご連絡ください。

お知らせコーナー

(公社)なら犯罪被害者支援センター「ボランティア支援員」募集要項

項目	内 容
募 集 期 間	令和2年度7月末日まで
募 集 人 員	20名程度 被害者支援活動の趣旨に賛同し、積極的にボランティア活動として参加できる方
業 務 内 容	電話相談 月～金曜日 10:00～16:00 (中南和相談所コーナーは 月・火曜日) ※祝祭日は除く 直接的支援 警察、検察、裁判所、病院等への付添いなど
応 募 の 方 法	① 応募者は、下記センター事務局へ電話連絡ください。申込書を郵送します ② 「申込書」に必要事項をご記入のうえ、事務局まで郵送またはFAXして下さい
養成講座の受講等	① 応募者の書類選考後、面接を行います ② 講習の期間は9月2日から12月2日まで原則、毎水曜日13:00～14回(42時間)
お 問 合 せ 先	(公社)なら犯罪被害者支援センター事務局 TEL 0742-26-6935 FAX 0742-95-7560

被害者支援自動販売機の設置にご協力を！

～清涼飲料の購入で身近にできるボランティア～

自販機から缶コーヒーなどを一本買うたびに、売り上げの一部が被害者支援に寄付され、弁護士費用や病院での診療費用、裁判への付添いなどいろいろな支援活動に有効活用されます。



本年4月7日に開校された奈良東病院グループの「奈良介護福祉中央学院」・「HAYAMA International Language School」に、被害者支援自動販売機5台を設置いただきました。



賛助会員・寄付等のお願い

(公社)なら犯罪被害者支援センターの活動は、「正会員」「賛助会員」の会費と、ご寄付により支えられています。みなさまのご理解とご協力をお願い致します。

賛助会員	個 人	1口 3,000円
年会費	企 業	1口 10,000円
	団 体	

賛助会員や寄付金には税法上の優遇措置があります。
詳細は事務局にお問合せ下さい。

奈良県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体

(公社)なら犯罪被害者支援センター

〒630-8215 奈良市東向中町6番地
奈良県経済俱楽部 経済会館4階
事務局: TEL 0742-26-6935
FAX 0742-95-7560

「ハートニュース 2020年
春号・Vol.29」

発行責任者: 福井 学

編 集: ハートニュース制作委員会

